



420 & FJ

Japan Championships

2016年 第29回全日本420級選手権大会

兼 全日本女子420級選手権大会

兼 第2回全日本U17 420級選手権大会

2016年 第33回全日本FJ級選手権大会

23th-25th December 2016

NOTICE of RACE

場 所：東京都若洲海浜公園ヨット訓練所

共同主催：日本420協会、日本FJ協会、東京都ヨット連盟

公 認：（公財）日本セーリング連盟（申請中）

後 援：東京都、東京都教育委員会、（公財）東京都体育協会、江東区、
江東区教育委員会

協 力：NPO法人マリプレイス東京、江東区ヨット連盟、夢の島ヨットクラブ、中央区ヨット連盟

1. 規則

- 1.1. セーリング競技規則 2013-2016(以下規則)を適用する。
- 1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。
- 1.3. 規則 87 に基づき、国際 FJ クラス規則 24th MAY 2010 を国際 FJ クラス規則 2004 に変更する。
- 1.4. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
 - 1.4.1. [DP]は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。
 - 1.4.2. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
 - 1.4.3. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

2. [DP][NP] 広告とバウナンバー

艇は、イベント・スポンサー広告とバウ番号の表示を要求されることがある。

3. 参加資格および申込み

- 3.1. 全日本 420 級選手権大会 及び、全日本 FJ 級選手権大会
 - 3.1.1. 2016 年度(財)日本セーリング連盟登録済の者。
 - 3.1.2. 2016 年度各クラス協会会員登録済の者。
 - 3.1.3. 参加者が未成年の場合には親権者の承諾を得ている者。
(承諾書に親権者の署名・捺印の上、受付登録時に提出すること)
- 3.2. 全日本女子 420 級選手権大会は、公示 3.1 を満たし、乗員が女子選手で構成されたチーム
- 3.3. 全日本 U17 420 級選手権大会は、公示 3.1 を満たし、2016 年 12 月 31 日時点で満 17 歳未満(1999 年 12 月 31 日以降生まれ)の乗員で構成されたチーム
- 3.4. 参加しようとする外国籍選手は下記の全てを満たしていること。
 - 3.4.1. 2016 年 所属国 MNA 会員である
 - 3.4.2. 2016 年 所属国各クラス協会会員である
 - 3.4.3. 日本国内で有効な賠償・傷害保険に加入している
- 3.5. 参加資格のある艇は、大会 web サイト <http://www.alljpn420.org/> にアクセスし、エントリー登録する。また、公示 4 の必要な参加料を指定口座に振込みすることにより、参加申込みする事が出来、エントリーが完了する。
大会 web サイト URL: <http://www.alljpn420.org/>
- 3.6. エントリーは、2016 年 12 月 1 日までにエントリーを完了した艇は Early Entry Fee(早期参加費)とする(NoR4 を参照)。エントリーは大会の 5 日前まで受付可能で、その後のエントリーは大会実行委員会の裁量で受付される。

4. 参加料

- 4.1. 必要な参加料は次の通りとする。

Early Entry Fee	Entry Fee
15,000 円	18,000 円

- 4.2. 参加料の返金を行わない。
- 4.3. 大会期間の艇置き料、ウェルカムパーティー料は参加料に含まれる。

4.4. 【参加料振込み先】

三菱東京UFJ銀行 銀座支店

普通口座 5401136 東京都ヨット連盟 山本俊貴

※1艇分振込みの場合 Sail No. と 振込者名 をご入力ください。

例: 55000 ヨンタロウ

※複数艇分一括振込の場合 艇数 と 団体名 をご入力ください。

例: 3000コウコウ (3艇参加の場合)

例: 4000セーリング (4艇参加の場合)

4.5. その他の料金

ハーバー使用料は各自負担とする。(ヨット 1000 円/日 支援艇: 1500 円/日 * 高校生以下は半額)

駐車場 500 円/日(受付時にお支払ください)

5. スケジュール

5.1.

Date	Event	Time
Day1 12月23日(金)	登録受付・計測	0730-1030
	開会式・艇長会議	1100
	最初の予告信号予定時刻	1240
	ウェルカムパーティー	1700-1830
Day2 12月24日(土)	ブリーフィング	TBA
	最初の予告信号予定時刻	TBA
Day3 12月25日(日)	ブリーフィング	TBA
	最初の予告信号予定時刻	TBA
	表彰式	1600

5.2. 本レガッタは 8 レースとし 1 日に実施するレース数は最大 4 レースとする。各日のレース数はレース委員会の裁量によるものとするが、最終日は 1400 より後のスタート予告信号を発しない。

6. レガッタフォーマット

参加艇数に応じて下記の様にフリート分けを行う。

- 67 艇以下 1 フリート
- 68 艇以上 2 フリート

上記のフリート分けはエントリー開始後変更する可能性がある。その場合は S.I.で指示をする。

7. [NP] [DP]装備検査

- 7.1. 艇は計測書類 420 級は MF/MC (MEASUREMENT FORM & MEASUREMENT CERTIFICATE)、FJ 級は計測証明書を持参し、登録受付及び計測時に提示しなければならない。
- 7.2. セールは基本計測が完了していなければならない。
- 7.3. 艇または装備は、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

8. 帆走指示書

帆走指示書は1週間前までに大会 web サイトにて入手できる。

9. 開催地

9.1. NoR Appendix A は、レガッタ・ハーバーの場所を示す。

若洲海浜公園ヨット訓練所

住所: 〒136-0083 東京都江東区若洲 3 丁目 1 番 1 号

電話: 03-5569-6703

Web サイト : http://www.tptc.co.jp/park/03_06

9.2. NoR Appendix B は、レース・エリアの場所を示す。

10. コース

帆走するコースは次の通りである。

トラペゾイド・コース、ウィンドワード/リーワード・コース(ソーセージ・コース)のいずれかとする。詳細は帆走指示書で示す。

また、ターゲットタイムは45分とする。

11. 得点

11.1. 付則 A の低得点方式を適用する。

11.2. 大会の成立には3レースを完了する事が必要である。

11.3. 5レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

11.4. 5レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12. 支援艇

12.1. 支援艇を出艇させる場合、登録受付時に登録しなければならない。

12.2. 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。

12.3. 常時は支援艇として航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があればいつでもこれに応じる。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。

12.4. 支援艇は、ヨットモーターボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険)に加入していること。

13. 賞

13.1. 全日本 420 級選手権大会

13.1.1. 1位の艇に優勝杯(松田菊雄杯)を授与する。

13.1.2. 1位から3位までの艇にメダル、1位から6位までの艇に賞状を授与する。

13.2. 全日本女子 420 級選手権大会

13.2.1. 1位の艇に優勝杯を授与する。

13.2.2. 1位から3位までの艇にメダル、賞状を授与する。

13.3. 全日本 U17 420 級選手権大会

13.3.1. 1位の艇に優勝杯を授与する。

13.3.2. 参加艇数に応じて賞を授与する。

13.3.3. 「日本 420 協会 2017 年度世界選手権等選考方針」に従い、権利を与える。※詳細は日本 420 協会 web サイト参照のこと。

13.4. 全日本 FJ 級選手権大会

13.4.1. 1 位の艇に優勝杯を授与する。

13.4.2. 1 位から 3 位までの艇にメダル、1 位から 6 位までの艇に賞状を授与する。

13.4.3. 1、2 位の艇は 2017 年 FJ 級世界選手権大会の日本代表として推薦する。

14. [DP]無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は無線送信、すべての艇が利用できない無線通信の受信をしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用する。

15. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4[レースすることの決定]参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. 肖像権と電子機器

16.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

16.2. 艇は主催団体により選択され支給された電子機器を艇の指定された位置に搭載するよう要求されることがある。

General Information (Not part of the Notice of Race)

◆ 追加情報

- ① エントリー締め切り後、また、強風・無風・事件・事故などによる中止・延期による返金はしない。
- ② 艇、支援艇の搬入搬出手続きは各チームで行うこと。
- ③ 大会計測申込書は、大会 web サイトから取得し、大会にご持参ください。
- ④ 艇の搬入は、12月22日 13時より 搬出は、26日 16時まで

◆ The weather conditions

12月の気象条件

風速 7-16 knots

気温 8-15°C

水温 15°C

◆ Boat Park Storage

若洲海浜公園ヨット訓練所

住所: 〒136-0083 東京都江東区若洲 3丁目 1番 1号

電話: 03-5569-6703

Web サイト : http://www.tptc.co.jp/park/03_06

施設利用料金等に関しては、若洲海浜公園 web サイト参照下さい。

◆ Accommodation & Travel

東京海員会館

Web サイト: <http://www.tokyokaiinkaikan.com/>

BumB東京スポーツ文化館

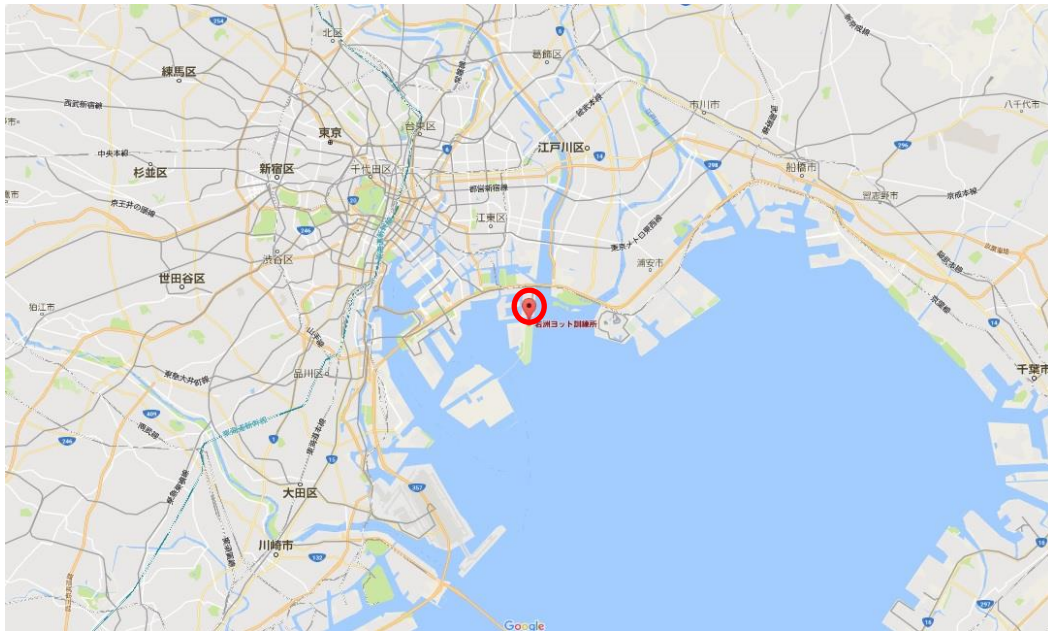
Web サイト: <http://www.ys-tokyobay.co.jp>

◆ 問い合わせ先

大会 web サイトお問い合わせフォームからご連絡下さい。

大会 web サイト URL: <http://www.alljpn420.org/>

Appendix A



Appendix B COURSE AREAS

